



a&j eco campus

interview

日本語教師体験プログラム
インタビュー

my advice

とりあえず
チャレンジしてみてください！
最高の思い出と自信に
繋がります

A&J ECOキャンパス
卒業生 こうたさん



「この経験が、自信のひとつになりました！」

皆さん、初めまして。

関西で小学校教員をしているこうたと申します。

語学を学びたいという思いで、この夏A&J ECOキャンパスに留学しました。

フィリピンという異国の地でも、自分の教員であるという強みを生かし、何かできないかなと思い立ち、今回「日本語教師体験プログラム」に参加しました。

これから参加を考えている皆さんに、少しでもこのプログラムの魅力が伝わればと思い、感想をお届けします。





special interview

A&J ECOキャンパス
卒業生 こうたさん

Q1. 「一番心に残った瞬間を教えてください。」

高校の校長先生や担当の先生が、初めて会った自分にとっても親切にしてくださって、忙しい中たくさん動いてサポートしてくださったことが何より嬉しかったです。

そして、A&Jの日本人マネージャーさんがこの活動を応援し、支えてくださったことも心強く、感謝しています。

たくさんの方の温かさに触れたこの経験は、私にとって一生の宝物になりました。



A&J ECOキャンパス
卒業生 こうたさん

Q2. 「“やってよかった”と感じた場面は？」

生徒が笑顔で授業を楽しんでくれた時、「やってよかった」と心から感じました。授業後に現地の先生や生徒から温かい言葉をもらい、自分の経験や時間が誰かの役に立てたことが嬉しかったです。

この経験を通して、知らない土地でも前向きに挑戦できた自分にも成長を感じました。

どの瞬間も、自分にとって大切に、これからもずっと心に残る素敵な経験です。





special interview

A&J ECOキャンパス
卒業生 こうたさん

Q3. 「現地高校生たちの雰囲気はどうでした？」

イリサン国立高校の高校生たちは素朴でノリがよく、とても自由な雰囲気でした。授業の合間には写真を撮ったり、プレゼントをもらったりして、すぐに打ち解けることができました。学校全体も明るく活気があり、とてもウェルカムな雰囲気です。授業もしやすかったです。日本とはまた違う自由でオープンな空気を感じました。

また、日本語学科があることもあり、生徒たちはみんな日本語を学ぶ意欲が高かったのが印象的です。



special interview

A&J ECOキャンパス
卒業生 こうたさん

Q4. 「実際に教壇に立ってみてどうでしたか？」

初めてフィリピンの学校で教える経験でしたが、以前ペルーでも似た機会があり、そのときは少し悔いが残っていたので、「今度こそ」という気持ちで臨みました。

授業ではA&Jで教わったことを思い出しながら、自分なりに工夫しました。英語で教えるのは簡単ではありませんでしたが、うまく伝わらない時もノリと笑顔で乗り切りました笑。現地の高校生たちと関わり、教える立場を経験できたことが、自分にとって大きな自信になりました。

special
interviewA&J ECOキャンパス
卒業生 こうたさん

Q5. 「これから参加を考える人に一言！」

この経験を通して感じたのは、やっぱり「チャレンジする気持ちの大切さ」でした。

もし参加前の自分に声をかけられるなら、「大丈夫、めっちゃええ思い出になるで！」と言いたいです^^

「やってみたいけど自信がない」と思っている人にも、とにかく一歩踏み出してほしいです。失敗しても、それもきっと自分の糧になります。

この経験の楽しさを、ぜひ多くの人に体感して欲しいです！





この記事を書いた人
A&J 日本人マネージャーより

こうたさん、素敵な感想ありがとうございました！

私も実際に学校まで同行しましたが、現地での挑戦や授業での工夫、前向きに取り組む姿勢がとても印象的でした。生徒たちとの交流を楽しむ様子や、笑顔を引き出す努力も本当にさすがでした。

こうしたリアルな体験談をシェアしてくれたことに、改めて感謝します。

そして、ぜひこうたさんに続いて、この経験をしてくれる生徒さんが現れることを願っています。